

2025年10月24日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 北原 睦朗

「UCDA アワード 2025」表彰 「コミュニケーションデザイン」を3年連続受賞！（連続受賞記録更新） 企業表彰でも「総合賞（ブロンズ）」を受賞！

T & D 保険グループの大同生命保険株式会社（社長：北原 睦朗）は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会が「優れたコミュニケーションデザイン」を表彰する「UCDA アワード 2025」において、「UCDA アワード 2025」「総合賞（ブロンズ）」を同時に受賞しました。

コミュニケーションデザインの受賞は3年連続で、同区分での連続受賞は昨年の史上初連続受賞の記録を「3年連続」に更新する結果となります。

	受賞区分	受賞対象
UCDA アワード 2025	コミュニケーションデザイン※1	動画案内リーフレット「経営者の皆さまへ～会社で生命保険に加入されていますか？～」 ショート動画「会社で保険に加入済の皆さまへ」 / 「会社で保険に未加入の皆さまへ」※別紙参照
総合賞（ブロンズ）	企業表彰	上記を含めた1年間のユニバーサルコミュニケーションデザイン活動

※1：印刷物・デジタル（映像・WEBサイト等）・パッケージから2点以上を組み合わせでお客さまにご案内するものが対象。

印刷物と映像の組み合わせでお客さまにわかりやすく情報を伝達できる点が評価されました。
当社は、今後も引き続きお客さまの立場に立った業務運営の実践に努めてまいります。

<ご参考>「UCDA アワード」受賞歴（直近2年間）

年度	受賞内容	受賞対象
2023	UCDA アワード 2023 (コミュニケーションデザイン)	商品パンフレット「一時金型Mタイプ」 動画「一時金型Mタイプの給付金の活用例」
	アナザーボイス賞	「KENCO SUPPORT PROGRAM」アプリ
	総合賞（ブロンズ）	1年間のユニバーサルコミュニケーションデザイン活動
2024	UCDA アワード 2024 (コミュニケーションデザイン)	経営者を取り巻くリスクチェックツール 「保険金等お支払い状況」デジタルツール
	総合賞（シルバー）	1年間のユニバーサルコミュニケーションデザイン活動

・UCDA アワード

企業・団体が生活者に提供する様々な情報媒体を、産業・学術・生活者の集合知により開発した基準を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。

・一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会 (<https://ucda.jp/>)

産業・学術・生活者の重層的な議論によって「わかりやすさ」の基準を策定し、情報コミュニケーションが生活者にとって「見やすく、わかりやすく、伝わりやすい」デザインになっているかを評価・認証する国内唯一の第三者機関です。



中小企業経営者のお客さまに、会社で生命保険にご加入いただくことやリスクを数値化することを知りやすくお伝えするため、「動画案内リーフレット」と2種類の「ショート動画」を制作しました。

<動画案内リーフレット>



動画※を選択
(二次元コード読取)



「リスクの数値化」を案内

<ショート動画>



※会社での保険の加入状況に応じて2種類の動画を提供

受賞理由

- ・緻密なペルソナ設計で全体コンセプトとデザインが統一され、タスクを明確にしている。
- ・リーフレットと動画の双方を行き来する動線に優れ、満足度の高いコミュニケーションデザインを提供している。
- ・保険の必要性を理解し、保障額などを把握するよう促すツールとして、特に「タスク」「タイポグラフィ（文字）」「色彩設計」の評価が高い。

お客さまの声などを踏まえて工夫したポイント

- ・中小企業経営者のご利用を想定し、将来のリスクを「自分事」と捉えていただくため、生命保険の加入有無に応じた選択肢を設定。そのうえでご自身の加入状況を振り返り、動画を視聴いただけるよう工夫。
- ・リーフレットと動画は、色彩・イラストを統一し、視覚的に連動して見えるよう工夫を講じることで、双方を自然に行き来できるよう制作。
- ・専門用語を使用せず、文字数・フォント等に留意し、わかりやすく・読みやすい表現となるよう設定。情報量を削減し、気軽に視聴できるよう約60秒のショート動画で提供。